

かるまいの 議会だより



主な内容

📁 特集「平成28年度予算」

一般会計当初予算を読む 2分

📁 新年度の目玉事業はこれだ 4分

📁 一般質問に9人が登壇 12分

📁 募集（パークゴルフ大会と編集サポーター） 23分

📁 インタビュー「かるまい町に住んでみて」 24分

No. 205

平成28年4月27日

黄色い帽子に思い込め

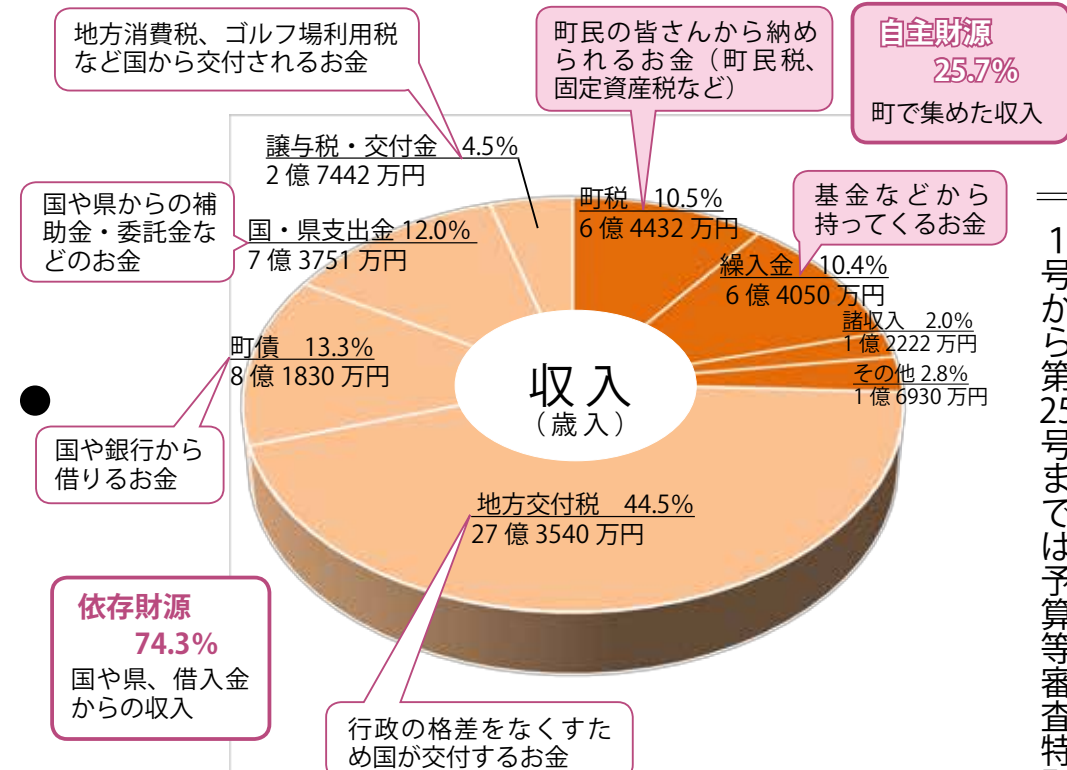
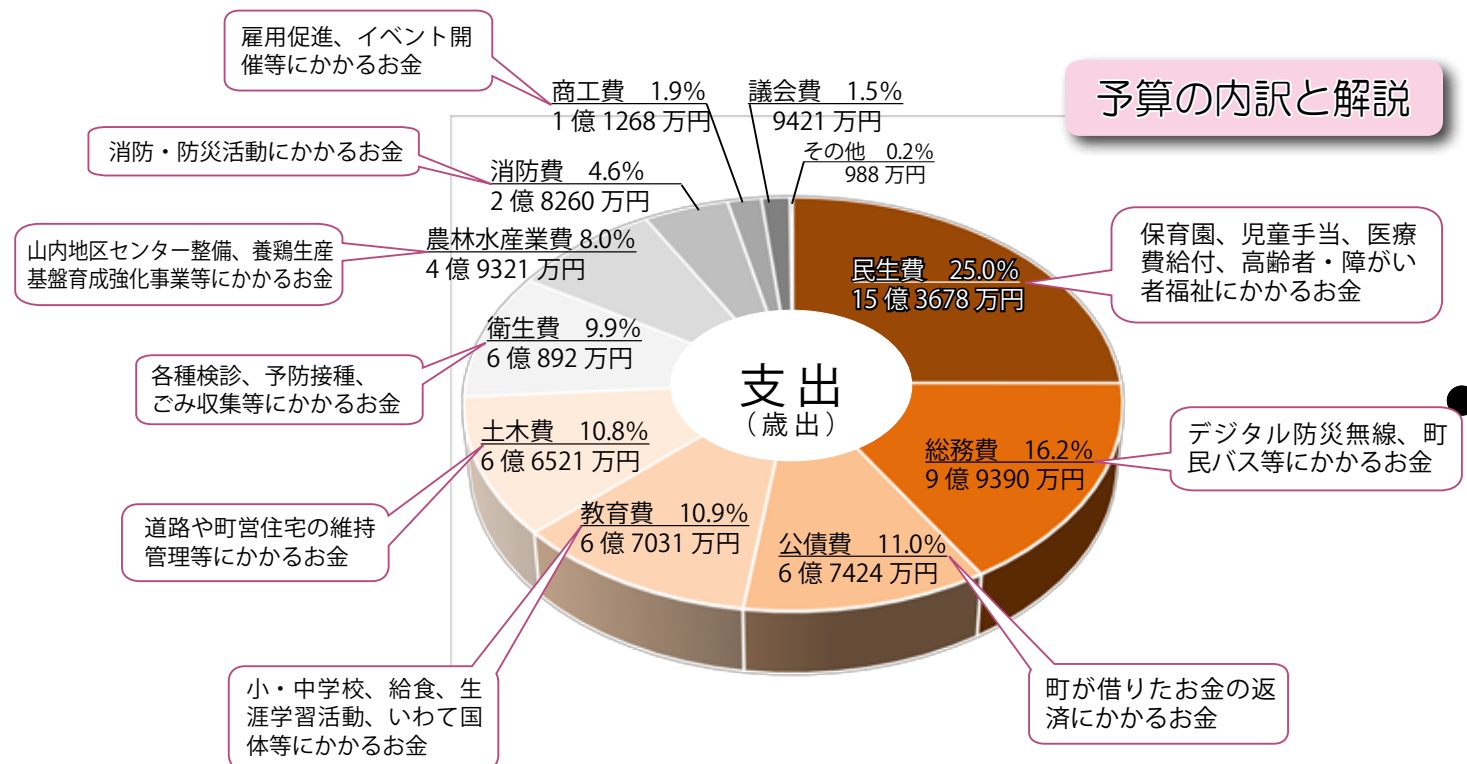
町内小学校の入学式。笑顔と緊張に包まれた新一年生に、地域みんなの思いが込められた黄色い帽子が贈られました。6年間の小学校生活を歩みはじめた記念の日です。

（平成28年4月8日；小軽米小学校入学式）

28 年度一般会計予算
61 億 4200 万円

地方交付税 減で厳しく

3 月定例会で
決まったこと



※歳入歳出とも金額はすべて 1 万円未満を切り捨てています
※グラフ中の「%」は構成比を表しています

豊かで安心と魅力ある地域社会の創造へ

3 月定例会が 3 月 3 日から 16 日までの会期で開催され、初日は固定資産評価審査委員など人事案 3 件に同意しました。議案第 1 号から第 25 号までは予算等審査特別委員

会に付託。施政方針演述で山本町長は、地方交付税の減額など厳しい財政状況の中、豊かで安心して生活できる魅力ある地域社会の創造に向けた決意を述べました。

歳入 財源不足は基金で調整

一般会計予算の総額 (円) は前年度対比 2.5% 増で、個人町民税で、前年度対比 1.9% の減です。

収入 (歳入) は、主財源の確保に努めながらも 6 億 3 千万円余りの財源不足が生じ、財政調整基金で調整しています。町税 (6 億 4 432 万 6 千円) は前年度対比 19.8% 増えています。

歳出 費用対効果の見直し

支出 (歳出) は、費用対効果の検証、事務事業の見直しなど収入に見合う歳出の抑制を

特別会計・公営企業会計予算

☆国民健康保険特別会計	15 億 3000 万円
☆介護保険特別会計	7500 万円
☆下水道事業特別会計	1 億 6830 万円
☆後期高齢者医療特別会計	8680 万円
☆水道事業会計 収益的収入	3 億 9120 万 4 千円
支出	3 億 9102 万 8 千円

基本に健全財政への取り組みを強化し、限られた財源の重点的・効率的配分に努めています。

人件費や公債費などの義務的経費は 24 億 7 221 万円で全体の 40.3% を占め、投資的経費は 8 億 7 347 万円で前年度対比で 18.3% 減となっています。

ぎかいの視点

交流駅は元屋町が候補地に

町民への情報提供を



写真は現在、元屋町で開かれている市日

28 年度では「かるまい交流駅」候補地選定のための予算を計上し、今後の整備は補正予算で対応としています。町商工会館と交流施設、図書館、公民館等の機能を備えた多目的複合文化施設の整備です。

候補地は、元屋町の旧馬検場跡地ですが、町民の中では「狭いのではないか」という意見も出されており、今後、施設内容について町民への説明が課題ではないでしょうか。

おらも 言いたい!! まちの声

プレミアム付商品券販売を



みちこ
松橋 道子さん
(向川原)

人口減少・高齢化の中で、若い人が働ける場がたくさんあればいいと思います。町の補助金などでプレミアム付き商品券を販売してください。町の活性化につながることを期待しています。

介護施設の充実が必要

郊外の集落を巡ると一人住まいの高齢者や、老夫婦だけの世帯が多いのに驚く。先日元気だった友人が救急搬送され、奥さんの暮らしも変わってしまった。介護施設の充実を願いながら、処する術を案じねばならない。



ひろえつ
玉田 弘悦さん
(下河南)

参勤街道線改良の実施願う



さとし
福田 智さん
(高清水)

町道参勤街道線は、二戸市から八戸市への最短ルートで車の通行量は年々増えています。しかし道路の幅は狭く、歩道もなく危ない道路です。参勤街道線の道路改良事業が計画通り進むことを願っています。



希望郷いわて国体軽米町実行委員会に2264万6千円の補助金です。軟式野球競技の円滑な運営と県内外からの来場者への温かいおもてなしで、軽米町を全国発信できる絶好の機会となることを期待します。

いわて国体軟式野球開催
2264万円



小中学校の学力向上支援員や英語指導助手の配置、英語・漢字検定助成、外部講師の学習会開催など、個別指導による学力向上を図るほか、県立軽米高校生徒へのバス通学費や給食費の助成、学力向上支援などに取り組みます。

小中高の学力向上を支援
4190万円

平成28年度の 目玉事業は これだ!

観光イベント
冬に新規開催
1006万円



町観光協会は、春のチューリップフェスティバルから始まり、芝桜、夏まつり、秋まつりに続く新たな冬の観光イベントを開催します。

冬期間の誘客事業として、「冬の厳しいかるまい」を逆手にとり、冬の賑わい創出と町中心街の活性化を目指し、(仮称)「かるまい冬灯り& HIGH キューフォトロケーション2016」を開催します。イルミネーションのほか、漫画の聖地として話題となっている町の活性化に期待します。



山内農業構造改善センターの老朽化に伴う山内地区センター建設に1億5448万5千円。町単独事業で過疎対策事業債を充当。地区負担を現在協議中。旧山内小学校跡地に約420平方メートルの面積。地区の中核施設として、また今後の老朽化施設の改築モデルとして注目されます。

山内地区の拠点施設を建設
1億5448万円



地域の自主的・主体的活動支援のため、行政区活動交付金736万円、地域活動支援事業費補助金600万円、協働参画地域づくりチャレンジ事業支援金150万円により、地域課題の解決と快適で住みよい地域づくりに努め、結いの精神のまちづくりが推進されることを期待します。

地域の自主的活動支援を継続
1486万円

新過疎計画

計画期間
平成28年度～32年度

策定を議決



現在の軽米小学校建設の際にも過疎対策事業債が活用されています

過疎債活用への計画

過疎地域自立促進計画は、地方債（町の借入金）の過疎対策事業債（以下「過疎債」）を発行する際に策定が義務付けられた計画

で、元利償還金の70%が普通交付税で措置される財政的に有利なものです。事業計画にはこれまでも町道や農林道、上下水道施設、公営住宅、保健福祉施設、学校施設などが盛り込まれていました。

交流駅を新たに計画

新計画の策定で、今後5年間に想定される事業が盛り込まれました。新たな事業では「交流駅（仮称）整備事業」があります。過疎債は、利用できる枠（金額）は年度ごとに県との協議が必要なため、計画的な事業実施が求められます。

軽米町過疎地域自立促進計画の事業概要

- ①産業の振興〔農林業基盤整備、交流駅 など〕
- ②交通通信体系、情報化、地域間交流〔道路、デジタル防災無線、行政区活動交付金 など〕
- ③生活環境の整備〔上下水道、廃棄物処理、火葬場、町営住宅 など〕
- ④高齢者等の保健福祉の向上・増進〔総合保健福祉センター、各種医療費助成 など〕
- ⑤医療の確保〔医師会等の事業費、講演会 など〕
- ⑥教育の振興〔スクールバス整備、地区センター整備 など〕
- ⑦地域文化の振興
- ⑧集落の整備〔若者定住促進住宅 など〕
- ⑨その他地域の自立促進に必要な事項

固定資産評価審査委員



坂上 清 さん
【再】（山口）

教育委員に田端さん



田端 守 さん
【新】（下晴山）

新制度での農業委員会委員12人に同意

農業委員に12名

※敬称略、（ ）は行政区

西館 徳松（蛇口）
福田 光雄（上野場）
本田 健耕（本町）
中里 照夫（軽米駒木）
古里 典子（下晴山）
苅谷 雅行（苅敷山）
下谷地 敦雄（下谷地渡）
山田 一夫（仲軽米）
畑林 悦男（屋敷）
鶴飼 栄一（鶴飼）
泉山 和彦（下円子下組）
内澤 初蔵（向高家）

人事案件すべてに同意

《3月定例会》 主な議案と議決内容

※提案された全議案は8ページに表決結果とともに掲載しております

特別職・一般職の給与等改正

特別職報酬を追加

【議案⑧】 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について、原案のとおり可決しました。農業委員会法の改正に伴い、農地利用最適化推進委員の報酬を追加し、年額24万1千円とする内容です。

一般職給与を改正

【議案⑨】 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について、原案のとおり可決しました。県人事委員会勧告に沿って平成27年度の勤勉手当を年0・05か月引上げるほか、28年度給与は高齢層の

引下げと若年層の引上げをする内容です。

和解案2件を可決

【議案⑭⑮】 損害賠償の額の決定及び和解に関する議決を求めることについて、原案のとおり可決しました。⑭落雪事故による破損に対し15万8760円を賠償する内容を

3会計の補正予算を可決

一般会計約1億円増額

【議案⑰⑱⑲】 27年度一般会計補正予算（第6号）で、国の補正予算対応などで9465万4千円を追加し、総額で67億9916万1千円になりました。

損害賠償のあっせん

⑮商標権の侵害に対し10万円を賠償する内容を

【議案⑳】 平成23年3月の東京電力(株)原子力発電所事故被害による損害賠償について、相手方が応じないため賠償額109万3110円を支払うよう、原子力損害賠償紛争解決センターに対してあっせんを求める内容です。

27年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）は4万7千円増の1億7490万円になりました。（下記参照）

27年度水道事業会計補正予算（第2号）で、収益的支出を19万2千円増額しました。

平成27年度一般会計予算を増額

67億9916万円に

平成27年度会計別歳入歳出予算（3月16日現在）

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計	9465万円	67億9916万円
特別会計	国民健康保険	— 15億6268万円
	後期高齢者	— 9493万円
	介護保険	— 7759万円
	下水道事業	4万円 1億7490万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

一般会計補正予算（第6号）

【歳入】

- ・普通交付税（地方交付税406万円）
- ・地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金（国庫補助金580万円）
- ・年金生活者等支援臨時福祉給付事業関係（国庫補助金5089万円）

- ・財政調整基金繰入金（基金繰入金2199万円）

【歳出】

- ・ネットワーク強靱化システム構築事業（総務管理費2909万円）
- ・年金生活者等支援臨時福祉給付事業関係（社会福祉費5089万円）
- ・除雪業務委託料（道路橋りょう費800万円）

《3月定例会》 討論

※本会議場での発言要旨を掲載、○の数字は関連する議案番号

全議案に賛成する。特に
も28年度一般会計予算は
地方交付税の大幅な減額が
予想される厳しい中、総額
61億4千万円を確保した。
27年度と比較しても農林
水産業費、土木費、商工費
などに新たな施策を積極的
に導入し、町の課題に的確
に対応した予算である。

また「軽米町人口ビジョン・総合戦略」に基づ
いた施策が随所に反映され、町民との協働を基本
に、活力ある町づくりへの積極的な姿勢が感じら
れる予算編成である。

全議案に

賛成



川原木 芳蔵
議員

①過疎計画に、図書館・公
民館のほか「交流駅」をキー
ワードに賑わい創出事業を
計画。過疎対策事業債は7
割が交付税措置されるので
財政面も考慮されている。
⑦人事評価制度は、民間等
では行っており、公務員も
全体の奉仕者として信頼さ
れる職員をめざすべき。

⑳28年度一般会計予算は、子育て支援などソフ
ト事業が満載で、町民と一体に協働参画が期待で
きる内容である。

㉑国保会計に一般会計から繰り入れ、保険者負担
を増やすことなく運営する姿勢を高く評価する。

全議案に

賛成



中村 正志
議員

《3月定例会》 討論

※本会議場での発言要旨を掲載、○の数字は関連する議案番号

①過疎計画に人口減対策や
子育て支援などソフト事業
への活用がない。また入浴
施設の計画を入れるべき。
②～⑤行政不服審査法の改
正は、申立人側ではなく、
行政側の都合によるもので
あり反対。

⑦人事評価を制度化しよう
とするものだが、役場の仕
事は評価が難しい。新たな制度は必要ない。

㉑第5次行革大綱の取組、介護保険新制度への不
十分な体制、企業のための仕事が多いなど、1年
の要である予算内容と、町長の基本姿勢に疑問。

㉒短期保険証の発行は廃止すべきである。

議案①②③④
⑤⑦⑨⑩⑪に

反対



古舘 機智男
議員

①過疎地域自立促進計画に
は「交流駅」が盛り込まれ
ているが、町民待望の入浴
施設は入っていない。賑わ
いの創出、元気で健康な町
づくには入浴施設が不可欠
であり、本計画には反対。

㉒財政運営が厳しい国保会
計への一般会計からの繰り
入れには敬意を表する。し
かしながら、依然として国保税の町民負担は重く、
更に短期保険証の発行によって町民が心苦しさを
感じている。短期保険証はやめるべきである。

議案①②に

反対



山本 幸男
議員

最終本会議での表決結果（賛成：○、反対：×、欠席：欠）

議 員 名	中里 宜博	中村 正志	田村 せつ	川原 木芳蔵	上山 勝志	館坂 久人	茶屋 隆	大村 税	松浦 満雄	本田 秀一	細谷 地多門	古舘 機智男	山本 幸男	賛成	反対	結果
議案名（○数字は議案番号）																
①軽米町過疎地域自立促進計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	11	2	可決
②軽米町行政手続条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	12	1	
③軽米町行政不服審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	11	2	
④軽米町情報公開条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	12	1	
⑤軽米町個人情報保護条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	13	0	
⑥町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び一般職の職員等の旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	1	
⑦人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	13	0	
⑧特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正																
⑨一般職の職員の給与に関する条例の一部改正																
⑩町税条例の一部改正																
⑪町固定資産評価審査委員会条例の一部改正																
⑫町手数料条例の一部改正																
⑬町農林業用施設整備事業分担金徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	
⑭損害賠償の額の決定及び和解（雪害事故）																可決
⑮損害賠償の額の決定及び和解（商標権侵害）																
⑯あっせんの申立て（東電(株)原子力発電所事故）																
⑰27年度一般会計補正予算（6号）																
⑱27年度下水道事業特別会計補正予算（2号）																
⑲27年度水道事業会計補正予算（2号）																可決
⑳28年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	12	1	
㉑28年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	11	2	
㉒28年度下水道事業特別会計予算																
㉓28年度介護保険特別会計予算																
㉔28年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	
㉕28年度水道事業会計予算																

※同意案3件は全員賛成で同意されました（6ページ参照）

第8回臨時会

（平成28年3月28日開催）

平成27年度予算
5会計を最終補正

【議案①②③④⑤】平
成27年度軽米町一般
会

計予算など特別会計を
含む5会計の補正予算
について、原案のお
り可決しました。（支
出見込額の確定や補助
金等の額の決定に伴
い、実際の執行金額に
合わせて補正するなど
の内容です）
〔全員賛成で可決〕
※各会計ごとの補正金
額及び総額は下記のと
おりです。

平成27年度一般会計予算の最終補正

総額 64億 8964万円

平成27年度会計別歳入歳出予算（3月28日現在）

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計	△3億952万円	64億8964万円
特別会計	国民健康保険	△3480万円 15億2788万円
	後期高齢者	△364万円 9129万円
	介護保険	△989万円 6770万円
	下水道事業	△1697万円 1億5792万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

一般会計補正予算（第7号）

【歳入】

- ・町税（町民税等5715万円）
- ・地方消費税交付金（地方消費税交付金3747万円）
- ・国民健康保険基盤安定負担金（国・県負担金875万円）
- ・地方創生加速化交付金（国庫補助金1405万円）

【歳出】

- ・役場庁舎改修工事関係費（総務管理費△8573万円）
- ・知事及び県議、農業委員選挙関係費（選挙費△1632万円）
- ・情報発信、特産品窓口一元化、販路開拓事業等委託料（商工費1387万円）

特別委員会

6日間にわたる審議

28年度予算 編成方針を問う

議案8件に反対意見も、全議案を可に

3月3日招集の本会議で提案された議案内容を審査するため、平成28年度軽米町一般会計予算等審査特別委員会（細谷地多門委員長）を設置し、議案25件を付託、審査を行いました。3月9日から16日まで開催された同委員会での各委員からの質問と町当局の答弁内容について、概要をお知らせします。

付託の議案 25 件を
すべて可と決した



細谷地 多門
特別委員長

付託された25件について、6日間にわたり慎重審査した。

過疎地域自立促進計画の策定には、総合発展計画との整合性、かるまい交流駅の建設計画等について質問があった。

第5次行政改革大綱には、パブリックコメント等町民の声をいかに反映させるか、町ホームページの工夫・充実が必要との意見が出された。

28年度一般会計予算では、町当局から歳入に記載漏れの事業があり6月補正でお願いしたいとのこと。同じく歳出ではふる

さと納税、通学路の安全確保、大川宇八郎翁生誕地としてのシンボルが必要、保育園の民営化、軽米高等学校存続への町独自の取組、再生可能エネルギー推進協議会と連絡会との役割分担、軽米牛の消費拡大、大規模林道用地取得にかかる所有権移転未登記問題への対応、物産交流館の土曜開館などに質疑があった。

一部反対意見があり、採決の結果、議案第1号、2号から5号、7号、20号、21号は賛成多数で可決。そのほかは、全会一致で可決した。

新過疎計画を策定

【問】過疎計画の年度別事業計画は。

（総務課長）年度別計画は現在なく、28年度に作成する公共施設等総合管理計画の中で示したい。

かるまい交流駅 用地取得へ調査

【問】（仮称）かるまい交流駅の年度別計画は。（総務課長）財源等が未確定のため現時点で年度別計画はない。不動産鑑定料を28年度予算に計上している。用地取得し29年度に基本設計と実施設計、30年度に工事着手などの構想段階である。

【問】交流駅への整備内容は。

（町長）現段階ではバスターミナル、図書館、ステージ付き公民館を想定している。

【問】交流駅建設に向けた住民組織、委員会等の設置は。

（総務課長）役場内の組織体制や、町民意見を伺う委員会を作るか今後検討したい。

【問】人事行政運営等の公表状況は。

（総務課長）職員給与等については毎年、広報かるまいに掲載している。

【問】地方交付税の歳入予算が前年度比1億6千万円ほどに減額した理由と、金額確定の時期は。

（総務課長）27年度の国勢調査人口が9333人となったことから人口減少分を単純に計算した場合の減額分を算定した。6月に確定する。

【問】出張所の民営化の進め方は。

（総務課長）28年度中に業務委託の可能性と住民意見を伺って、できれば年度の切り替わりで移行したい。

したい。



役場出張所の民間委託を検討
（写真は小軽米出張所）

通学路の安全確保を

【問】通学路の車門から岩崎への国道の歩道が途切れて非常に危険。以前から指摘・要望しているが改善が見られない。

【教育次長】学校を通じ危険箇所を認識している。岩手県二戸土木センタ―へ要望しているが、予算等もあり実現に至っていない状況である。

【町長】優先順位を決めてきつちり対応していきたい。

待機児童はいない

【問】町内保育園の待機

児童はあるか。

（健康福祉課長）現在は出ていない。

【問】病後児保育の検討は。遠くない時期に実施を。

（町長）将来的に必要な施設だと思っているので検討していきたい。

【問】子ども子育て支援システムの改修内容は。

（健康福祉課長）国の医療費助成の対象が低所得者に対して拡大する。そのためシステムの改修が必要になるもの。

【問】自殺予防対策の事業予定は。

（健康福祉課長）ゲートキーパーの養成、啓発の講演会、健診等でケアを充実させたい。

【問】県の結婚相談事業「アイ・サポ」の周知が不足していないか。

（健康福祉課長）申請は各自で行うものなので、広報等で制度の周知を図っていききたい。

【問】早渡地区環境調査業務委託の事業内容は。

（町民生活課長）最終処分場建設計画に対しての住民勉強会、反対集会支援、情報発信と専門的見識からの指導等を予定している。

畜産振興に補助制度

【問】繁殖雌牛増頭支援事業の内容は。

（産業振興課長）県外雌牛導入の場合、2分の1以内で30万円を上限とし、自家保留には同じく10万円を上限に予算内で補助する。

【問】養鶏生産基盤育成強化事業の内容は。

（産業振興課長）町内に鶏舎を新築し、町居住者2名以上を新規に雇用、町内産の飼料用米又は鶏糞利用など資源循環型農業に取り組むことを条件に鶏舎建築費用の10分の1以内、上限1500万円を予算内で補助する。

【問】フォリストパークの修繕料の内容は。

（産業振興課長）施設修繕の見積もり総額は約2200万円で、3年計画で進めたい。28年度は塗装修繕、丸太遊具の修繕等を予定している。



丸太遊具の修繕を計画

【問】新スト―プ等利用拡大支援事業の内容は。

（産業振興課長）森林活用を目的に、新たに新スト―プ又はペレットスト―プの導入に最大10万円を予算内で補助する。

【問】軽米高校教育振興会補助金の内容は。

（教育次長）軽米高校存続支援として、一日体験入学、図書・備品購入、英検・漢検受験、給食費の一部などを補助するもの。



茶屋 隆 議員

問

B & G 前の通学路に 安全な歩道の整備を

答

歩道整備の計画はなく
安全対策に向け協議する

【質問】 町内の未舗装道路、町道整備の請願が採択された路線などの整備計画の検討状況を伺う。

【町長】 未舗装道路の多くは幅員が狭いなど補助や起債の導入が困難で、町単独での整備となる。緊急性と財政面から総合的に検討し、計画的に進めたい。

【質問】 冬期間にはス

クールバス駐車場にもなるB & Gプール前は道幅が狭く、通学路として非常に危ない。歩道が必要ではないか。

【町長】 B & Gプール前の町道本町徳楽寺線は、28年度に側溝の修繕を予定しているが現在、歩道の計画はない。通学路の安全対策に向け町通学路安全推進会議等で協議したい。



B & G プール前の道路（写真）には歩道が無く道幅も狭いため通学路として子供たちが通うには危険が伴います

答

問

ふるさと納税が低調
他を参考にしては
興味を持たれるように
環境を整備していきたい

【質問】 ふるさと納税の実績と、町の取り組み状況を伺う。

【町長】 27年度は2月末現在で、56人の方から114万7千円を寄付いただいた。ふるさと納税は20年度から取り組み始め、26年度にはお礼品を見直し充実を図った。寄付金額の1万円、3万円、5万円ごとに段階を設けてお礼品の金額設定をし、11から18種類の商品からセット内容を選ばれた形にして

いる。

【再質問】 他市町村と比較して金額が低いと感じる。カード支払いなど他市町村のシステムを参考にしたい。

【町長】 他市町村と比較すると低い実績ではあるが、11件、45万円だった26年度と比較すると着実に成果が出ている。今後も多くの方に興味をもって喜んでもらえるよう、お礼品の見直しとホームページの改善など環境整備をしていきたい。



第7回定例会

第7回定例会の一般質問は、3月7日に4人が、8日に5人が行い、町当局に対して20項目について質問しました。各議員の質問要旨と町当局の回答・姿勢についてご紹介します。

9人が一般質問に登壇

質問議員	質問事項
茶屋 隆 議員 (13 ページ)	ふるさと納税について 町道の舗装、通学路の整備について
中村正志 議員 (14 ページ)	再生可能エネルギー推進と雇用創出、町民周知について 産業廃棄物等最終処分場建設計画の反対運動について 生涯学習の町宣言 30 年を迎えての新たな生涯学習推進策について
細谷地多門 議員 (15 ページ)	T P P に関する農業政策について まちづくりについて（平成 28 年度予算など） 町道の維持管理について
田村せつ 議員 (16 ページ)	子育て環境（子どもの遊び場）について
中里宜博 議員 (17 ページ)	鶏糞バイオマス発電所の稼働に向けた対応について 消防団員の O B 制について
古舘機智男 議員 (18 ページ)	巨大メガソーラーと軽米の将来について 雪谷川を中心としたまちづくりについて 町長の施政方針演述について（首長としての誇り、気概を示せ）
大村 税 議員 (19 ページ)	地方創生事業対策等進捗状況と具体策について
松浦満雄 議員 (20 ページ)	かるまいテレビについて 行政改革について 再生可能エネルギーの推進について（太陽光発電）
山本幸男 議員 (21 ページ)	「かるまい交流駅」について いわて国体について

※質問要旨や回答内容は要約していますのでご了承ください。



細谷地多門 議員

問

TPPの打撃と影響 その対応策はいかに

答

基幹農林業への影響を懸念
国の補正予算等を積極活用

【質問】 TPP参加・発動に伴う本町農林業等への影響と、その対策について伺う。

【産業振興課長】 協定内容・条件等が現時点で明確でなく、本町へ

【質問】 TPP（※）の意義と定義、発動時期等を伺う。

【産業振興課長】 日本を含む太平洋周辺12か国で貿易の関税撤廃により完全自由化をめざす包括的経済連携協定で本年2月4日に調印された。以後2年以内にすべての国で批准されると正式発効する。



TPPが発動されれば牛肉やコメなど、本町の基幹産業である農林畜産物への影響が懸念されます

【質問】 TPP参加・発動に伴う本町農林業等への影響と、その対策について伺う。

【産業振興課長】 協定内容・条件等が現時点で明確でなく、本町へ

（※）「TPP」とは「Trans-Pacific Partnership」（環太平洋パートナーシップ協定）の頭文字から「TPP」と呼ばれる。

【質問】 TPP参加・発動に伴う本町農林業等への影響と、その対策について伺う。

答

道路パトロールを実施
除雪機械の更新を図る

問

大雪対策に万全を期せ

【質問】 大雪対策に樹木等の計画的伐採を提案する。突発的な大雪等への態勢は万全か。

【地域整備課長】 道路パトロールを行い必要に応じて所有者の了解の下に、町有機械は計画的に更新していく。

答

子育て支援充実と雇用創出

問

28年度予算の柱は

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。

【質問】 平成28年度予算におけるまちづくりの主眼と柱を伺う。

【町長】 豊かで安心して生活と魅力ある地域社会の創造を主眼とし、子育て支援の一層の充実、雇用の創出に重点的に取り組む。



中村正志 議員

問

生涯学習の町宣言 30 年は

答

30 周年記念イベントを計画



生涯学習フェスティバルは住民主体のイベントとして取り組み、28年度で15回目を迎えます

【問】 生涯学習の町宣言から30年目を迎え、まちづくりを進めるための新たな生涯学習推進策の考え方は。

【町長】 生涯学習フェスティバルに代表されるように町民が自発的に学習、参加できる推進体制を継続・発展させ、時代の変化に応じた取り組みを進めている。

問

再エネでの雇用創出は

答

太陽光で数十人を見込む

【問】 再生可能エネルギーの推進状況は。

【町長】 鶏糞バイオマス発電施設は5月完成、9月に事業開始予定。山内西ソーラーは4月に工事着手する。他は林地開発手続き等の準備を進めている。

【問】 雇用創出状況は。

【町長】 鶏糞バイオマス発電施設では電気主任技術者が数人、草刈やパネル清掃等の維持管理に数十人を見込む。

問

最終処分場建設反対を

答

町民一丸の運動を展開

【問】 産業廃棄物等最終処分場建設計画の反対運動について伺う。

【町長】 町、町議会とも県に対し建設反対の要望書等を提出してお

り、今後も施設設置許可の審査状況、事業者の動向を注視し、洋野町、八戸市との情報交換に努める。引き続き住民勉強会等を通じて、今後の活動について町民の共通認識を深め、反対運動の啓発に取り組み、町と町民一丸となった運動を展開していく。



中里宜博 議員

問 町消防団にOB制導入を

答 制度導入に向け調査検討したい



消防団は操法訓練や夜警、消防演習など幅広く活動していますが引退後もその経験を生かし消火活動などに限定し活動するOB制を提案します

【質問】全国的に消防団員の確保が難しくなっているが、本町も例外ではない。近年は、特にサラリーマン団員が増加し、平日・日中に出勤可能な団員の不足が問題となっている。消防団OB制度を取り入れる考えはないか。

【町長】本町消防団のサラリーマン団員は、本年2月末現在で331人と全体の約75%で、うち15%が町外に勤務されている。消防団員OB制は、災害時に限定して活動する機能別団員として全国的にも導入が進められるなど地域の消防防

【質問】鶏糞バイオマス発電所が本年中に本格稼働と聞く。大型車両が数十台と往来すること、アクセス道の町道外川目晴山線等の損傷など心配される。特にも周辺住民が不安を感じないような対応策が必要ではないか。

【地域整備課長】これまでも損傷箇所を確認しながら舗装修繕を実施している。施設稼働後は、周辺道路のパト

【再質問】交通安全や鶏糞の臭いなど、稼働してからでないと分からない部分もあると思う。周辺住民の不安解消に、町の素早い対応をお願いしたい。

【町長】企業側にも申し上げながら、町でも注意を払っていきたい。

答 パトロール強化し安全確保に務める

問 発電施設周辺の道路安全対策を

【再質問】消防団員としての間口を広げる意味でも、OB制を含む機能別消防団員の早急な実現を要望する。

【再質問】消防団員としての間口を広げる意味でも、OB制を含む機能別消防団員の早急な実現を要望する。



田村せつ 議員

問 遊具のある公園整備を望む

答 十分な管理体制も必要であり「交流駅」とともに整備したい



ブランコや滑り台のほか、小さな子どもも楽しめるアニメキャラクターがデザインされた遊具も増えています(写真は晴山保育園)

【質問】町内には公園など外で遊べる場所が無く、それが子どもが外に出て遊ぶ機会を減らしているように感じる。遊具のある公園を整備することが、心身ともに健康で活動的な子どもたちの成長に繋がり、子育て支援施策の一つと考える。

向川原親水公園は、東屋が老朽化し閑散としている。遊具を設置するなど、明るいイメージの公園に整備してはどうか。

ハートフル・スポーツランドにも小さな子どもの遊び場がない。家族や町民が触れ合う大切な交流の場でもある

り、子どもたちが遊べる遊具の整備などを提案する。

【町長】誰でも気軽に安心して利用できる公園の整備は、子育て環境を整えるうえで重要と考える。ただし、安心して遊ばせる環境には十分な管理体制も必要であり、総合戦略で計画する「(仮称)からるまい交流駅」と併せて整備することを考えている。

ハートフル・スポーツランドは、平たんな場所が少なく整備が難しいが、要望を聞きながら設置の可能性を検討したい。

向川原親水公園は、平成11年10月の豪雨災害復興事業で、県が防災ステーションの一環として整備し、ベンチ、照明、健康器具等が設置されている。整備から10年以上が経過し老朽化が目立ってきているのは確かで、明るいイメージの公園に向けた改修等を県と協議していきたい。



子どもたちが遊べるような遊具のある公園整備が必要です(向川原親水公園)



大村 税 議員

問 総合戦略実現の具体策は

答 検証組織とPDCAを実践
協働推進に人材育成を図る



雑穀レシピの実演が行われた食と健康セミナー。総合戦略の実現にはこうした地域資源を生かした取り組みが必要です

【質問】軽米町総合戦略策定後の進捗状況を伺う。

【町長】「軽米町人口ビジョン・総合戦略」は、策定委員会からの意見をもとに平成27年10月に策定。パブリックコメントで広く意見をいただき本年2月に同委員会から承認いただいた。

【質問】総合戦略で掲げる「働く場が確保される町」など5つの目指す姿が計画で終わらないよう、具体的な施策を予算化し、町民にも示しながら共通理解のもと取り組むことが重要ではないか。

【町長】今後、各事業の着実な推進を図る。

【質問】総合戦略で掲げる「働く場が確保される町」など5つの目指す姿が計画で終わらないよう、具体的な施策を予算化し、町民にも示しながら共通理解のもと取り組むことが重要ではないか。

【町長】26年度調査では空き家が約300戸確認され、27年度はその詳細を調査し貸借等が可能なのは5戸であった。今後も空き家の増加が懸念され、定期的な調査と空き家バンクや安全対策なども検討し、適切な対策を進めていきたい。

（※）ことば解説
「PDCAサイクル」
事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の4段階を繰り返すことにより、業務を継続的に改善していくこと。それぞれの頭文字をとって「PDCA」と呼ばれる。

【質問】地域おこし協力隊制度は、観光・特産品開発など全国で1千5百人超が活躍している。経費は特別交付税で措置されること。本町でも導入し、総合戦略の推進を着実に進めてはどうか。

【町長】マンパワーと人材育成は非常に大事と考えている。地域おこし協力隊には関心を持っており、前向きに検討したい。



古館 機智男 議員

問 巨大な太陽光発電計画 自然に配慮し見直しを

答 開発は林野面積の1割以下に
自然地形を有効利用していく

【質問】現在計画されているメガソーラー事業は巨大すぎる。自然の山を削り、木を切り、200万枚を超える太陽光パネルを設置することは温暖化防止や低炭素社会に逆行するもので、町の豊かな将来につながると思えない。計画の見直しが必要ではないか。

【町長】農山村活性化計画では、林地開発行為面積を町林野面積の10%以下に設定し、自然環境への配慮と林地等の有効活用を図ることとしている。整備に

当たっては自然の傾斜を利用するなど造成は最小限に抑え、防災対策にも配慮し進めることとされている。

【質問】稼働後、事業継続しない場合などの現状回復はどのように行われるのか。

【町長】事業を廃止した場合、設備の速やかな撤去と適法なりサイクル処理、跡地を実施前状態に戻すことなどが土地所有者との契約に盛り込まれる。いずれも事業者の責任で現状回復し費用負担することとされている。



町の将来を見据え、自然豊かな山々や森林とともに共生する取り組みを求めます

問 雪谷川桜並木の管理を

答 大切に維持管理していく

【質問】雪谷川沿いの桜並木を住民参加で手入れし管理しては。

【町長】流水を阻害するなど河川内への設置、整備は困難である。

【町長】雪谷川を守る会に剪定等を依頼している。大切に維持管理していきたい。

【質問】低水路へ樹木を残したり、高水敷に幅広い世代で利用できる公園整備に努める。

問 安保法制・TPP・原発再稼働・消費税増税に 首長としての見解を

答 TPPには反対の立場
消費税は総合的判断を

【質問】安保法制、TPP等への町長としての見解を町民に示せ。

【町長】国政に関する事項の多くが判断が難しい。安保法制は今後も議論を深めるべき、断すべきと考える。

【質問】安保法制、TPPは反対の立場、原発再稼働は完全な安全が保障されない限りすべきではない、消費税増税は安全で豊かな生活実現に総合的に判断すべきと考える。



山本幸男 議員

問

賑わい創出の拠点施設「交流駅」の具体計画は

答

28年度に用地取得へ向け調査
図書館・公民館を併設したい



中心街の賑わい創出の核となる「交流駅」の具体的な整備計画が待たれます

【質問】（仮称）かるまい交流駅」に係る28年度予算、用地取得の見込み、予定する施設内容、整備の年次計画を示せ。また町民の声をどう反映させていくのか伺う。

【総務課長】28年度予算では、用地取得のための不動産鑑定評価業務委託料を計上している。候補地としては、中心街に近く、アクセ

ス道路や広い敷地が必要なことから旧馬検場跡地約1万600平方メートルを検討したい。施設内容は、26年度に町商工会等が作成した計画案のほか、図書館と公民館を整備する方向で考えている。年次計画は財政状況を考慮し今後、作成したい。百人委員会を中心に町民の意見を聴きながら進めていきたい。

答

条件が整い次第検討したい

問

国体でハイキュー活用を

【質問】賑わい創出には、交流駅に入浴施設を併設したほうがより効果的と考えるが、いかがか。

【町長】入浴施設は町内に必要と考えるが、交流駅と一緒にふさわしいかどうか総合的に検討していきたい。

【質問】希望郷いわて国体は、町を全国に発信する絶好の機会である。予定される軟式野球競技の試合数と来町者との交流イベント等の計画を伺う。

【教育長】本年10月2日から4日まで、ハートフル球場で6試合が行われる。円滑な運営はもちろんのこと、観光PRコーナー設置や炬火イベント等の広報活動に組み込みたい。

【質問】人気漫画「ハイキュー」の聖地として来町する方が多いと聞く。現在、二戸地域振興センターと協力しながら、キャラクター使用の交渉を行っているとのこと、条件が整い次第、町のPR等に検討したい。



松浦満雄 議員

問

かるまいテレビから町民のプライバシーを守れ

答

撮影時には腕章等を着用
使用拒否の要望に配慮する



かるまいテレビはスタッフ3名で撮影・編集を行い町総務課と内容を協議しながら放送されています

【問】かるまいテレビの視聴率調査と放送内容の検討状況は。

【町長】視聴率調査は行っていないが、26年度町民意識調査では約48%が視聴していると回答した。定期の放送内容はその都度、委託業者と協議しているほか、必要に応じて「かるまいテレビ放送審議会」を開催し放送内容の検討を行っている。

【問】撮影されている町民側のプライバシーに配慮しているか。

【町長】撮影時には腕章などを装着。制作・編集の際は放映にふさわしくない映像は使用しない。また使用拒否の理由が明らかの場合、申し出に応じてその部分は使用しないなど配慮している。

【問】FM告知端末など各家庭に整備されている機器の新設、故障、移転等の費用負担の取り扱い。

【町長】災害などで断線した場合などは町の契約の中で復旧するが、不適切な使用や不注意などによる場合には修理費を負担いただく。移転の場合は、新規取り付け時と二重の補助になることから、依頼者の負担となる。

【問】太陽光発電所建設工事に伴う町への経済波及効果はいかに。

【町長】今後、施設整備等の本格化に伴い、強く要請している。

問

太陽光事業の経済的効果は

答

町内企業等の利用を要請

【問】平成27年度国勢調査の結果、町人口が9333人となった。地方交付税の大幅な減額が予想されるが、益々増え続ける財政需要の中で行政改革の取り組みがトーンダウンしていないか。職員定数の見直しや業務の民営化等の検討はどうなっているか。

【町長】28年度から5年間の第5次行政改革大綱を策定した。地域助成金、情報通信の活用など進める一方、引き続き事業の見直しを行い出張所業務、保育園の民営化を検討したい。今以上の職員数の削減は難しく、長期展望を見据えた定員管理を進めたい。

問

行政改革で民営化への考えは

答

出張所業務、保育園を検討

町議会の動き

(平成28年1月～3月の主要な行事)

月	日	曜	行 事 名
1月	3	日	軽米町消防団出初め式
	5	火	新春まちづくり交賀会、議会報編集委員会⑩
	8	金	町村議会新議員研修会(盛岡市)
	12	火	議会報編集委員会⑪
	16	土	日山一夫氏叙勲祝賀会
2月	18	月	議会運営委員会
	20	水	第6回臨時会、議会運営委員会、議会報編集委員会⑫
	27	水	かるまい議会だより第204号発行
	1	月	議会運営委員会視察研修(青森県六戸町・野辺地町)
	7	日	第14回軽米町民生涯学習フェスティバル
3月	9	火	町政調査会幹事会⑨
	10	水	岩手北部広域環境組合定例会(九戸村)
	17	水	北部地区町村議会議長会正副議長・事務局長合同会議 県北地区選出岩手県議会議員との懇談会(盛岡市)
	19	金	岩手県町村議会議長会第67回定期総会(盛岡市) 岩手県町村議会広報コンクール入選(3席)表彰式
	22	月	二戸地区広域行政事務組合議会平成28年第1回定例会(二戸市)
	25	木	議会運営委員会
	26	金	岩手情報文化研究会(盛岡市)
	27	土	在八軽米郷和会新年会(八戸市)
	29	月	議員全員協議会⑩、町政調査会⑤

議長交際費

※お祝い等(会費含む)

1月 5件 20,980円
2月 2件 8,976円
3月 2件 7,000円

※議長交際費は議長が町議会を代表して対外的な行事等へ参加する際の経費で、主に各団体の総会等の会費です。詳しくは町ホームページをご覧ください。

月	日	曜	行 事 名
1月	1	火	県立軽米高等学校卒業式
	3	木	第7回軽米町議会定例会本会議(会期;～16日) 町政調査会幹事会⑩
	7	月	定例会一般質問(～8日)
	8	火	議会報編集委員会⑬
	9	水	平成28年度軽米町一般会計予算等審査特別委員会(～16日)
	10	木	議会運営委員会
	12	土	軽米中学校卒業証書授与式
	16	水	議会運営委員会、議会報編集委員会⑭ 定例会最終本会議、軽和会との懇談会 山田町議会が視察研修で来町
	18	金	町内小学校卒業証書授与式
	23	水	軽米町小・中学校転退任教職員離任式
2月	24	木	議会運営委員会
	25	金	二戸地区広域行政事務組合議会臨時会(二戸市)
	28	月	第8回軽米町議会臨時会、議会報編集委員会⑮

議会運営委員会 視察研修レポート

※研修月日 平成28年2月1日(月)
※研修場所 青森県六戸町議会、野辺地町議会
※参加委員 古館機智男、川原木芳蔵、細谷地多門
本田秀一、館坂久人、中村正志、松浦 求

【テーマ】議会改革と議会基本条例



写真は野辺地町議会での研修

今回視察した両町とも青森県内の町村議会では最も早く議会基本条例を制定し、現在も見直しを続けている。これまで本町議会でも検討を行ってきたが、結局は成立に至っていない。議員全員の了解のもと進めるべきであり、今後も研修・検討を重ねていきたい。

議会運営委員長 古館 機智男

六戸町議会では基本条例制定に向け、平成25年2月に6人の検討委員会を設置。2年間で約50項目について協議を重ね、26年12月に議決、27年1月1日から施行した。青森県内では野辺地町議会

一般質問は一問一答、検証も

に次いで制定。大きな柱に、町民参加(議会報告会の開催)、開かれた議会(議会広報の充実)、活発な討議(一般質問の一問一答方式、町長の反問権など)、監視・検証・評価(一般質問への回答を検証)の4項目が特徴的である。

見直しなら、住民対話に力

野辺地町議会では26年2月に基本

条例を制定し、その都度、見直ししながら現在に至る。議会改革特別委員会を設置し、他の議会改革を参考に研修等を継続。自分たちに合った内容への修正を怠らない。町民との懇談会、議会報告会開催に力を入れるほか、定数削減も積極的で、人口約1万4千人に対して議員は12名である。

議会のはてな？

しくみを教えて！ No.7

よさんへんせい ぎかい やくわり
予算編成と議会の役割

予算は長の提案

新年度予算は町長が調製し、町村の場合は年度開始20日前までに議会に提案しなければならぬ。各会計年度は独立し他年度と混同はできない。議会には、提案された予算について住民意思の反映、事業内容のチェック機能が求められる。

補正と暫定予算

年度開始前の予算を当初予算又は通常予算といい、これ以後の事由により追加・変更を加えたものを補正予算という。又、年度開始後も予算が成立しない場合には暫定予算が策定され、予算成立までの仮の予算となる。

歳出は議決事項

歳入歳出予算のうち、歳入は当該年度での収入の見込みであり法的な拘束力はない。一方、歳出は款(総務費、民生費など)、項(社会福祉費、児童福祉費など)と目、節に分類される。款と項は議会の議決事項であり、この枠を超えて支出することはできない。

議会の権利

町長は予算編成と議会への提出ができる一方、議会には提出された予算を可決、修正、拒否する権利がある。予算が成立した際にはその概要が公表されるほか、執行状況等の財政状況も公表される。

今年で4年目 パークゴルフはつらつ大会 参加者大募集！

町民の皆さんとの交流を目的に「パークゴルフはつらつ大会」を今年も開催します。パークゴルフ初心者の方も歓迎します。お問い合わせでご参加ください。



◎日 時 7月2日(土) ※雨天決行
受付 8:00～
開会式 8:50～
プレー開始 9:00～
◎場 所 ハートフルスポーツランド
・パークゴルフ場
◎対 象 町民の方(町出身者なども歓迎)
◎参加費 一人1,000円(昼食、保険代含む)
◎期 限 6月24日(金)まで
◎申込先 議会事務局(☎46-4745)
パークゴルフ場(☎46-3889)
又は、お近くの町議会議員まで

議会だより編集サポーターも大募集

議会だよりをもっと分かりやすく、読みやすい紙面を目指して「編集サポーター」を募集します。言葉づかいやレイアウトづくり、写真撮影など一緒に広報紙づくりを楽しみませんか。協力いただける方はご連絡ください。【事務局 ☎46-4745】

かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ③

かなやま かずき
金山 一輝さん

盛岡市出身 30歳 行政区：山口
妻・長男・長女・母・祖母の6人家族

妻・美穂さん 一輝さん
長女・星愛ちゃん 長男・恭真くん

結婚を機に軽米へ

結婚を機に軽米町に来ることになりました。町のことはあまり知りませんでした。妻の実家の農業を始めようになってから、周りの方々にとても良くしていただいています。農業自体初めてだったので、分からないことや困ったことがあったときたくさん助けていただいています。

今、最も関心があるのは農業経営です。主に長芋と菊を生産していますが、もっと勉強して将来的には長芋を倍の3畝程度にしたい。菊もスプレー菊、一輪菊、小菊などありますが拡大していきたいです。

活発な地域活動

地域行事にはよく参加しています。町民体育祭な

温泉が欲しいですね

どでは、皆さん活発だと感心しています。こうした活動が地域の連帯感や仕事にもつながっている気がします。とても心強いです。

若い人の働く場を

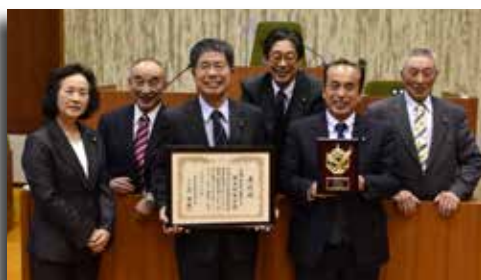
ほかの街と比べたときに、温泉施設やレジャーなど家族みんなで楽しめる場所が欲しいですね。子供からお年寄りまでゆっくりできると良いですね。

これからの若い人たちに働く場所を作ってほしい。遊べる場所もあるとものと地元に残る人が増えるはず。できることなら地元で暮らしたいと思っている人は結構いると思いますよ。

募集しています
このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町に来られた方で、町への提言、思いなどを寄せてください。自薦・他薦は問いません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

編集後記

祝 岩手県コンクール入選



喜びに沸く編集委員

昨年度の第34回岩手県町村議会広報コンクールで、13町村議会からの応募の中「かるまい議会だより(第203号)」が入選3席の栄誉に輝き、賞状と盾を受賞いたしました。

これもひとえに先輩議員各位のこれまでのご努力と、現編集委員(新議員3人加入)及び事務局との連携協力とともに、読者である町民の方々の叱咤激励があったればこそ感謝申し上げます。

今後、更に研鑽を積み、全国入賞をめざしてまいりますので、これまで以上のご指導、ご協力をお願いし編集後記といたします。

議会報編集委員会
委員長 茶屋 隆